

輝いている人を紹介します

# まちのキラリ

伊達市コーラスの仲間たち 会長  
コーロ・アマンティ(合唱団) 団長  
だて声楽協会 庶務

## 村上 亮 さん(梁川地域)

平日働いて、火・木・日曜日は所属する各音楽団体の練習に励む。「休む暇もないのでは？」と問いかけると、「発散の場だから。じっとしてられない性分です」と、笑顔で話す村上さん。音楽好きを体現するその姿に迫る。



### 広瀬座から始まった音楽人生

梁川町には昭和まで、当時の有名歌手も出入りしていた「広瀬座」という芝居小屋があり、最高の教育環境でした。影響を受け、音楽の道へ進むことを決意。中学校卒業時には音楽大学に入りたいと親を説得し、当時の先生であった増田瑠々子さん(聖光学院校歌の作曲者)に音楽の道を示していただきました。音楽人生で印象に残っているのは、60歳で退職後に事務局を務めた「伊達市オラトリオ」です。自分のつてを発揮し、ありとあらゆる関係者を勧誘させていただき、有意義な経験になりました。



### 音楽って「共感すること」

一人で歌っていた人が合唱団に入ると、その瞬間に数十人の仲間ができるんです。スポーツでもそうはないことだと思えますし、合唱合奏の魅力だと思います。他にも、レッスンを積み重ねて切磋琢磨すること、年齢に関係なく「楽しいを共感できること」などは、音楽でしか味わえない感覚ばかりですね。

### 日常にYouTubeを

昔は、楽譜を見るにも楽器店に行く必要がありました。今は、動画で全国の仲間たちの演奏が聴けるので、そこからヒントを得ています。クラシックも良いですが、誰もが聞きなじみのある曲目を心がけています。

### 自分のためでは満足足りない

楽しんでもらいたい気持ちですが、喜びにつながります。自分のためだけなら、ここまで一生懸命にならないですよ(笑)。6月2日にふるさと会館で開催した「ももの里コンサート」は、500人以上が集まりました。その場にいた人が、歌ってよかった、聴いてよかったと感じる、その気持ちが大事。若い人にもぜひ感じてほしいですね。



現在は、4月に開園した「保原認定こども園」の副園長を務めている。子どもに、音楽のすばらしさを伝えたい！



### Profile ●むらかみ あきら

昭和31年生まれ。67歳。梁川町で生まれ育ち、中学校のバンドから音楽活動にのめり込む。国立音楽大学を卒業し、中学校の音楽教員の道に進む。



### コーロ・アマンティ

幅広い年代で、伊達市オラトリオ「オン・ザ・ロード」をきっかけに結成。6月30日⑩13時30分から、初の演奏会\*を梁川小学校の講堂で開催予定。

### だて声楽協会

7月7日⑩13時30分から、第6回コンサート\*を梁川小学校の講堂で開催予定。

※どちらも入場無料です。